

# あかれんが vol.16

Yokohama Chuo Hospital AKARENGA

## 川田病院長よりご挨拶 ～地域に貢献する医療を目指して～

4月からJCHO横浜中央病院病院長に就任した川田望です。卒業から約40年日本大学で泌尿器科医として日々務めてまいりました。コロナ禍に突入して4年目にはいり、第8波も終わりが見えてまいりました。さまざまな規制が緩和されようとしています。街角には人が戻り、公園では子供たちの歓声が響いています。ここ中華街も人込みであふれています。いままで地域医療に関する病院としてコロナ対応のために、時には一般診療への門戸を閉ざす時期もありました。しかしこれからは、後顧の憂いを残すことなく、コロナ以外の一般診療に門戸を開いて地域医療に貢献したいと思います。

今回の禍で分かったことは、地域医療機関がコロナを含めた感染症で対応、連絡し、各施設が協力して診療するの大切さです。これからは地域住民の多様なニーズにこたえ、地域住民の生活を支えるため皆様の立場に立った医療を提供し、今後も「温かい心と気配りの医療」を基本理念に皆様のお役に立ちたいと考えています。そして今後も変わらぬ姿勢でコロナ禍後の医療に対処して皆様と共に明るい未来を創っていききたいと思います。



## 事務長よりご挨拶

この度、4月1日付けでJCHO横浜中央病院 事務部長に就任いたしました中内大輔と申します。

地域の医療機関の皆様には、日頃よりJCHO横浜中央病院の運営にご協力並びにご尽力をいただきありがとうございます。当院の基本理念でもあります「温かい心と気配りの医療」を念頭に、今まで以上に地域に密着した病院であるよう努めて参りますので、よろしくお願い申し上げます。



## 副看護部長よりご挨拶

この度、副看護部長を拝命いたしました、高山裕子と申します。JCHO本部に2年間在籍し、本年4月に横浜中央病院に異動となりました。2年前までは、JCHO東京新宿メディカルセンターで病棟師長として病棟管理や、がん看護専門看護師として緩和ケアチーム専従看護師などの役割を担ってきました。

横浜は、学生時代に過ごした場所で少し馴染みがあります。このたび横浜で看護師として働くことができ、ご縁を感じ嬉しく思っています。地域のみなさまが住み慣れた場所で安心して過ごせるように、地域の医療・介護従事者と連携をとりながら質の高い医療やケアが提供できるよう、微力ながら尽力していきたくと考えています。

私の専門領域はがん看護ですが、その中でも緩和ケア、がんサバイバーシップ（がんとともに自分らしく生きること）を専門としています。地域の医療・介護従事者等を含むチーム医療により、がん患者さまやご家族にとって質の高いがん医療・ケアが届けられる体制づくりも進めていきたいと考えています。どうぞよろしくお願いいたします。



## 部署紹介【歯科衛生士】

歯科衛生士の職務は、歯科疾患の予防及び口腔衛生の向上を図り、歯や口腔の健康を専門的にサポートします。

歯科衛生士は、厚生労働省が認める教育機関において3年以上の専門教育課程を修了後、歯科衛生士国家試験に合格し免許を取得する国家資格です。

勤務の場は多様で、歯科診療所や病院、介護施設や保健所、教育機関や企業などがあります。



歯科衛生士の業務は大きく分けて3つあります。

1. 歯科予防処置…歯科の二大疾患である、う蝕や歯周病を予防するために様々な予防処置を行います。
2. 歯科診療補助…歯科医師が円滑に歯科治療を行えるように、アシスタント業務や器具機材の管理、歯科医師の指示の下で歯科治療の一部を担当します。
3. 歯科保健指導…う蝕や歯周病の予防のため、生活習慣やセルフケアを専門的に支援・指導します。例えばブラッシング指導や食育支援、摂食嚥下機能訓練等を歯科保健指導の分野として行います。

上記の業務に加え、当科では口腔外科手術の介助やADLが低下している入院患者さんの口腔ケアを行います。また、栄養サポートチームや緩和ケアチームなど各種委員会で、患者さん向けに口腔衛生に関する講演、看護師をはじめとしたコメディカルを対象に口腔ケア指導や勉強会を開催しています。

当科では糖尿病、心疾患その他の疾患をもついわゆる「有病者」の患者様の割合が高く、それに対応すべく、日本有病者歯科治療学会認定歯科衛生士の資格を取得しています

口腔は消化管の入口で大切な器官です。口腔の健康を保ち、いつまでも美味しく食事が出来る事は、健康や生活の質を維持する上でも非常に重要です。患者様の生活の質の向上のため、われわれ歯科衛生士だけでなく、病院全体で協力して口腔衛生管理を徹底できることを切に願います。



次回の部署紹介は栄養課です

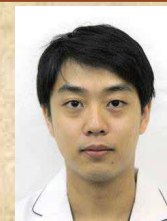
## 新しく横中に加わった医師を紹介します



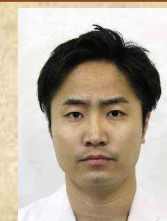
4月1日付採用  
宇田 晋 医師  
(うだ すすむ)  
腎臓・人工透析内科診療部長



4月1日付採用  
川本 俊輔 医師  
(かわもと しゅんすけ)  
腎臓・人工透析内科医師



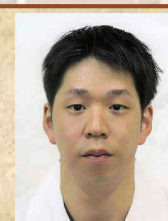
4月1日付採用  
五十嵐 公嘉 医師  
(いがらし きみひろ)  
腎臓・人工透析内科医師



4月1日付採用  
小山 裕 医師  
(こやま ゆたか)  
循環器内科医師



4月1日付採用  
山本 慎一郎 医師  
(やまもと しんいちろう)  
泌尿器科医師



4月1日付採用  
永岡 拓馬 医師  
(ながおか たくま)  
整形外科医師



4月1日付採用  
大木 庸子 医師  
(おおき ようこ)  
消化器内科医師



4月1日付採用  
石川 友美 医師  
(いしかわ ともみ)  
歯科口腔外科医師



4月1日付採用  
濱田 優太郎 医師  
(はまた ゆうたろう)  
臨床研修医



4月1日付採用  
平本 智子 医師  
(ひらもと さとこ)  
臨床研修医



4月1日付採用  
前田 隆俊 医師  
(まえだ たかし)  
臨床研修医



4月1日付採用  
渡邊 和希 医師  
(わたなべ かずき)  
臨床研修医

おわりに・・・

新しい年度とともに横中にも新たな顔ぶれが揃いました。アフターコロナ時代の医療連携が始まります。地域医療もマスク連携からface to faceの顔の見える連携に戻っていくと思います。新しい体制のもと、今後ともどうぞよろしくお願い申し上げます。

学術研修図書委員会 委員長 大岩功治



独立行政法人 地域医療機能推進機構  
Japan Community Health Care Organization  
JCCHO (ジェイコー)  
横浜中央病院  
Yokohama Chuo Hospital

〒231-8553 横浜市中区山下町268番地  
TEL : 045-681-9534 (地域連携室直通)  
FAX : 045-681-9542  
E-mail : chiikirenkei@yokohama.jcho.go.jp  
URL : http://yokohama.jcho.go.jp

